

## 新・すこやか未来アクションプラン(第2期計画)

●成果指標●  
(令和2年度実績)

## 〈総括表〉

		指標数	進捗状況				合計
			◎達成済み	○前年度より向上	△変化なし	×前年度より低下	
全指標		28	5	11	2	5	23
計画全体の指標		1	—	—	—	—	0
施策方針1	子どものすこやかな育ちを守り、支える	11	1	7	0	3	11
施策方針2	子育て家庭の暮らしと安心を支える	6	3	0	1	0	4
施策方針3	すべての人々が子どもと子育てに関わり、連携して支える	10	1	4	1	2	8

※計画全体及び施策方針全体の指標について、ニーズ調査未実施の項目については、進捗状況から除く。

新・すこやか未来アクションプラン(第2期計画)  
【成果指標】(令和2年度実績)

【実施状況】

◎R6目標値達成 ○前年度より向上 △変化なし ×前年度より低下

計画全体								
施策	指標	現状(H30)	R1実績値	R2実績値	実施状況	左記の理由	目標(R6)	担当課
	住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度(5段階評価での平均値) 新潟市H30年度子ども子育て支援に関するニーズ調査 ※対象:未就学児及び小学生の保護者	2.9点	2.9点	—	—	R2ニーズ調査未実施のため。	向上させる	こども政策課

【施策方針1】子どものすこやかな育ちを守り、支える									
施策	指標	現状(H30)	R1実績値	R2実績値	実施状況	左記の理由	目標(R6)	担当課	
方針全体	「自分にはよいところがある」と思う児童の割合	86.9%	85.1%	90%	○	前年度より数値が上昇したため。	増加させる	学校支援課	
1-1	就学前の質の高い教育・保育の充実と幼児こ小連携	教育・保育内容に関する園評価の公表実施施設の割合	10%	—	28%	○	園評価に対する意識が各園で高まりつつあるため。	70%	保育課 学校支援課
		新潟市共通幼小接続期カリキュラム(アプローチ・スタートカリキュラム)の実施施設の割合	30%	30.5%	68.2%	○	幼小接続の意識が、園や小学校で高まっているため。	100%	保育課 学校支援課 教育総務課
1-2	安心してすごせる居場所づくりと放課後対策の推進	放課後児童支援員ネットワーク研修を受講したクラブの割合	89.7%	93.6%	20.1%	×	感染防止対策のため規模を縮小して開催したため。	100%	こども政策課
		子どもふれあいスクールと放課後児童クラブの一体型実施か所数	13か所	20か所	8か所	×	コロナ禍の影響で実施を見送ったか所が多かったため。	23か所	こども政策課 地域教育推進課
1-3	生きる力を育む多様な体験や交流の場の充実	食育関連事業を実施している保育施設の割合	92.3%	100%	100%	◎	目標値を達成したため。	100%	保育課
		地域のこと(自然・歴史・産業など)に触れたり、調べたりする学習が好きと回答した児童の割合(小学6年生)	75.9%	75.7%	77.5%	○	前年度より向上したため。	増加させる	学校支援課
1-4	子ども・若者の健全育成と自立支援	「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した生徒の割合(中学3年生)	97.1%	96.9%	97.3%	○	「いじめられる側にも問題がある」といった間違った教職員の意識への指導を徹底したため。	維持する	学校支援課
		将来の夢やつきたい仕事があると回答した生徒の割合(中学3年生)	65.7%	71.4%	67.2%	×	前年度より低下したため。	増加させる	学校支援課
1-5	配慮が必要な子どもへの支援	教育・保育施設等への発達支援コーディネーターの配置率	79.1%	79.7%	85.3%	○	発達支援コーディネーターを29名養成し、前年度より配置率が5.6%増加したため。	増加させる	こども家庭課 児童発達支援センター
		児童発達支援センター「こころん」による保育所等訪問支援の件数	— ※R2年1月開始	2件	170件	○	訪問支援件数が順調に増加しているため。	増加させる	こども家庭課 児童発達支援センター

【施策方針2】子育て家庭の暮らしと安心を支える									
施策		指標	現状(H30)	R1実績値	R2実績値	実施状況	左記の理由	目標(R6)	担当課
方針全体		保護者の子育てに対する「不安」「負担」「楽しさ」の平均値(5段階評価での平均値) ＜新潟市H30年度子ども子育て支援に関するニーズ調査＞※対象:未就学児及び小学生の保護者	3.5点	3.4点	—	—	R2ニーズ調査未実施のため。	向上させる	こども政策課
2-1	妊娠・出産・育児のための切れ目ない多様な支援と相談体制の充実	リスクを把握した妊婦について、産前に状況確認をした割合	96.8%	97.3%	未確定	△	確定値は10月頃確定するが、前年度と同程度の見込みのため。	100%	こども家庭課
		こんにちは赤ちゃん訪問等での母子等の状況を把握した割合	100%	100%	100%	◎	こんにちは赤ちゃん訪問を希望されない場合は、股関節検診や電話などで状況把握をした。	100%	こども家庭課
2-2	就学前の教育・保育基盤の整備と多様な保育サービスの充実	待機児童数	0人	0人	0人	◎	保育園等の整備による定員の拡充や、新年度4月入園募集を3回行うなど保護者に寄り添った丁寧な支援によるもの。	0人	保育課
2-3	経済的負担軽減のための支援	日ごろ悩んでいることについて「子どもにかかるお金に関すること」と回答した人の割合 ※H30子ども子育て支援に関するニーズ調査	未就学児の保護者: 48.7% 小学生の保護者: 48.3%	—	—	—	R2ニーズ調査未実施のため。	減少させる	こども政策課
2-4	ひとり親家庭への自立支援	高等職業訓練促進給付金の受給者のうち、資格を活かして就職した人の割合	100%	100%	100%	◎	資格取得者9名全員が取得した資格を活かして就職できたため。	100%	こども家庭課
【施策方針3】すべての人々が子どもと子育てに関わり、連携して支える									
施策		指標	現状(H30)	R1実績値	R2実績値	実施状況	左記の理由	目標(R6)	担当課
方針全体		「新潟市は子育てしやすいまち」と思う保護者の割合(4段階評価での平均値) ＜新潟市H30年度子ども子育て支援に関するニーズ調査＞※対象:未就学児及び小学生の保護者	74.7%	73.7%	—	—	R2ニーズ調査未実施のため。	増加させる	こども政策課
3-1	子育てと仕事の両立支援、企業・民間団体等との連携と機運醸成	男性の育児休業取得率	5.2%	8.4%	14.0%	○	前年度より増加しているため。	増加させる	男女共同参画課
		育児に関する支援制度を有する事業所の割合	77.2%	80.5%	81.3%	○	確実に増加しているため。	増加させる	雇用政策課
		にいがたっすこやかパスポートの協賛店舗数	755店	760店	741店	×	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、協賛店舗数が減少したため。	増加させる	こども政策課
3-2	地域の人材育成と活用、家庭の子育て力向上のための支援	ファミリー・サポート・センターの提供会員数	481人	500人	476人	×	転出や住所変更などを行わず、宛所不明で返戻になった会員を退会処理としたため。	増加させる	こども政策課
		家庭教育学級参加者の満足度	93.3%	94.1%	97.5%	○	事業の中止が相次ぎ、参加できたことで一定の満足感があつたと思われる。	維持する	中央公民館
3-3	児童虐待防止と要保護児童等対策	児童虐待死亡事例	0人	0人	0人	◎	適切な児童相談への対応及び支援を行うことができたため。	0人	児童相談所
		児童虐待に関する通告義務と通告先の認知率	40.1%※H29	42.1%	—	—	R2ニーズ調査未実施のため。	増加させる	こども政策課
3-4	社会的養護体制の充実	登録里親数	81世帯	86世帯	97世帯	○	市報・ホームページを利用し里親制度の周知を行うとともに、制度説明会、里親講演会の開催などを行い、制度の普及啓発に努めたため。	増加させる	児童相談所
		里親等委託率	55.9%	60.4%	58.3%	△	児童の特性に応じた里親とのマッチングの不調や施設入所が適切なケースがあつたため。	増加させる	児童相談所